

新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第七報：2/8）

1月17日（月）から1月31日（月）までに、職員14名、患者様10名の新型コロナウイルス感染をご報告いたしました。

2月1日（火）以降、感染者（PCR陽性）の発生はなく、2月7-8日で入院全患者様は陰性でした。クラスターを起こした病棟職員も全員陰性であり、練馬保健所よりクラスター終息と認定を頂きました。

しかし、2月8日他の病棟職員1名にPCR陽性が新たに発生致しました。濃厚接触した患者様や職員はおられません、クラスターが発生しないように、感染対策強化を継続して参ります。

患者様やご家族、地域の皆さんには、大変ご心配をおかけして申し訳ございません。引き続き、感染対策とゾーニングを全力で遂行し、回復期リハビリテーション治療を段階的に再開して参ります。

また、コロナ感染後11日目に回復期に戻られる患者様の抗原検査陽性率とPCR陽性率は80%であり、Ct値は20-25と高値を保っております。

このため、コロナ感染後に回復期に戻られる高齢患者様は、抗原検査の陽性期間で感染後20日間は完全予防策で治療を継続させていただきます。（抗原検査陽性期間は2日おきに抗原検査を陰性化まで確認させていただきます。）

抗原検査陰性、および、抗原検査陽性におきましても感染後21日以降は、感染力がないことが報告されておりますので、標準予防策での治療とさせていただきます。

今後の対応状況は、当施設ホームページ上にて随時迅速にお知らせいたしますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

令和4年2月8日

ねりま健育会病院長・ライフサポートねりま管理者

酒向 正春